

令和5年度 第1回船橋市スポーツ推進審議会議事録

- 1 日程 令和5年4月25日(火) 午後1時00分から午後2時10分まで
- 2 会場 市役所9階 第1会議室
- 3 出席者
 - (1) 委員(敬称略)
山崎 幸男(会長)、渡邊 千代美(副会長)、八重樫 勝伸、野口 俊光、室田 智、谷藤 千香、鶴見 修治、中島 ミヤ子
 - (2) 事務局(生涯スポーツ課)
石山課長、滝口課長補佐、和田スポーツ振興係長、工藤庶務施設係長、屋代副主査、原田主任主事、湯浅主任主事、飯尾主任主事
- 4 欠席者
 - (1) 委員(敬称略)
平川 道雄、松本 英一
- 5 議題
 - (1) 令和5年度スポーツ関係団体補助金について
 - (2) 船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について
 - (3) 令和4年度生涯スポーツ課関連事業について
 - (4) 令和5年度生涯スポーツ課関連事業について
- 6 議事録
以下のとおり

司会	始めに、会長よりご挨拶をお願いいたします。
会長	改めてご挨拶申し上げます。前任の関根に代わりまして、船橋市スポーツ協会の会長を勤めております山崎でございます。 前回の審議会は書面開催でございましたが、皆様から会長の御承認をいただきまして誠にありがとうございます。何分不慣れでございますけれども、皆様のご意見を頂戴いたしまして、素晴らしい会議にしていただければと思っております。よろしくご協力お願い申し上げます。以上でございます。
司会	ありがとうございました。 第1回船橋市スポーツ推進審議会の審議に先立ちまして、本日出席の委員は8名でございますので、船橋市スポーツ推進審議会条例第5条第2項の審議会は委員の半数以上の出席をもって開催することを満たしていることを申し添えます。 また、本日の会議は公開となっておりますが、傍聴者はございません。 それでは、議事に入りますが、船橋市スポーツ推進審議会条例第5条の規定により会長が議長となり議

	<p>事を進めていただくこととなっております。本会の議長を山崎会長にお願いいたします。</p>
議長	<p>本日は、令和5年度第1回船橋市スポーツ推進審議会でございます。皆様のご協力をお願いいたします。議事進行前に一言申し上げます。本日の審議会では、スポーツ関係団体補助金の審議を行います。本日出席委員の中には、該当する団体の利害関係者が出席しておりますが、審議になりましたら、利害関係者をご退出いただく予定でございます。</p> <p>それでは、議事に従いまして、進行いたします。</p> <p>議題1「令和5年度スポーツ関係団体補助金について」です。</p> <p>まずは、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局でございます。</p> <p>今回、スポーツ関係団体4団体より、7件の補助金申請がございました。</p> <p>各補助金要綱に規定されているとおり、委員の皆様よりご意見をお聞かせいただければと存じます。詳細は会議資料1ページの一覧表、及び、別冊1各補助金申請書に、団体からの補助金申請をまとめております。</p> <p>また、参考までに別冊2各補助金交付要綱を添付しております。必要に応じてご確認くださいと存じます。以上です。</p>
議長	<p>ただいま、説明があった件ですが、議事進行の方法としては、団体毎に事務局より説明を受け、意見を聴取する方法として進めてよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
議長	<p>ありがとうございます。また、本日委員として団体の利害関係者が出席しています。</p> <p>先にご説明したように、本日の審議会においては、該当する団体の審議になりましたら、利害関係者をご退出いただきたいと思っております。</p> <p>まず「船橋市スポーツ推進委員協議会」への補助金について説明をお願いいたします。</p> <p>利害関係者である野口委員及び渡邊副会長のお二人はご退席願います。</p>
事務局	<p>事務局でございます。</p> <p>はじめに、No.1の「船橋市スポーツ推進委員協議会補助金」です。会議資料別冊1 1ページをご覧ください。補助対象団体は船橋市スポーツ推進委員協議会です。</p> <p>要綱より、この補助金は、住民に対し、スポーツの実技指導その他のスポーツに関する指導及び助言を行うとともにスポーツの推進のための事業の実施に係わる連絡調整を行うことにより、本市におけるスポーツの推進を図ることを目的としております。補助金の額につきまして、限度額は予算の範囲内とし、補助金の額は補助対象経費額に10分の8を乗じて得た額以内、100円未満の端数は切り捨てると定められております。</p> <p>別冊1の1ページから船橋市スポーツ推進委員協議会補助金交付申請書、事業計画書等がございます。経費所要総額は1,888,008円、交付申請額は1,118,000円で規定以内となっております。</p> <p>また、補足といたしまして、令和4年度の船橋市スポーツ推進委員協議会補助金にて市への戻入がありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「スポーツフォーラム」等の事業が中止となり、</p>

	<p>当初予定支出額を下回ることとなりました。</p> <p>別冊1の4ページをご覧ください。支出済額合計1,108,036円に10分の8を乗じて得た金額に100円未満を切り捨て、886,400円が補助確定額となり、交付済額1,118,000円から補助確定額886,400円を差し引き、市戻入額は231,600円となります。</p> <p>続いて、No.2の「船橋市地区スポーツ振興補助金」です。補助対象団体は船橋市スポーツ推進委員協議会です。要綱より、「この補助金は、市の南部・西部・中部・東部・北部の5ブロック及び市内24地区で行う事業に要する経費の一部となっております。当該補助金を交付することにより、住民に対し、体育・スポーツの実技の指導その他体育・スポーツに関する指導及び助言を行うとともに、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うことにより、船橋市における体育・スポーツの推進を図ることを目的」としています。補助金の額につきまして、限度額は予算の範囲内とし、補助金の額は補助対象経費額に10分の8を乗じて得た額以内、100円未満の端数は切り捨てると定められております。</p> <p>別冊1の7ページから、船橋市地区スポーツ振興補助金交付申請書、地区スポーツ振興事業計画書等があります。経費所要総額は7,067,900円で交付申請額は5,653,000円で規定以内となっております。</p> <p>また、補足いたしましたして、令和4年度の地区スポーツ振興補助金にて市への戻入がありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止となったものがあり、当初予定支出額(補助対象経費)を下回ることとなりました。</p> <p>別冊1の24ページ、5ブロック及び24地区の支出済額合計4,573,998円に10分の8を乗じて得た金額に100円未満を切り捨てた3,659,100円が補助確定額となります。別冊1の23ページ中段をご覧ください。交付済額5,653,000円から補助金確定額3,659,100円を差し引き、市戻入額は1,993,900円となります。</p> <p>以上、2件の補助金について、交付決定してよろしいか、ご審議をお願いいたします。</p>
議長	<p>ただいま説明があった件ですが、何か質問等ございましたらお願いします。</p> <p>私から一つ質問させていただいてよろしいでしょうか。資料の4ページの決算書の方でちょっと分からなかったのですが、支出の部の流用のところで、手数料でスポ審日より発送手数料ってございますよね。これは、それを発送した代金っていうふうに理解してよろしいですか。私はスポーツ協会関係をやっていて、発送費等は通信費運搬費等になるのか、手数料になるのか、統一されているのか、その辺がよく分からなかったのですが。</p>
事務局	<p>お答えさせていただきます。スポーツ推進だよりにつきましては、まず冊子の作成については印刷製本費、それから封入等、発送にかかる準備については、手数料。発送する、いわゆる切手代になりますが、こちらは通信運搬費となっております。</p>
議長	<p>わかりました、ありがとうございます。他にいかがでしょうか。</p>
谷藤委員	<p>ちょっと理解がうまくできていないですね。別冊1の3ページ4ページと、21ページ23ページの意図の違いがよくわからなかったのですが、もう一度お願いしていいでしょうか。</p>
事務局	<p>別冊1の3ページ4ページ、それから21ページ23ページ、こちら全て同じ資料となっております。今ご説明差し上げた2種類の補助金がスポーツ推進委員協議会に入っておりますが、この上段の部分が</p>

	一つ目にお話した船橋市スポーツ推進委員協議会補助金になります。下段になりますが、こちら船橋市地区スポーツ振興補助金というのが二つ目でご説明差し上げたものになります。以上です。
谷藤委員	わかりました、ありがとうございました。
議長	皆様よろしいでしょうか。 それでは「船橋市スポーツ推進委員協議会」への補助金について承認することとしてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
議長	ありがとうございます、承認することとします。 それでは、野口委員及び渡邊副会長のお2人は席にお戻りください。
議長	次に「船橋市スポーツ協会」への補助金についてです。 利害関係者である八重樫委員及び私は退席となります。 なお、船橋市スポーツ推進審議会条例第4条第3項により、副会長である渡邊委員に議長代理をお願いします。
議長代理	わかりました。それでは「船橋市スポーツ協会」への補助金について説明をお願いします。
事務局	事務局でございます。 資料1ページの一覧表番号、No.3、No.4、No.5について順に説明いたします。 補助対象団体は、船橋市スポーツ協会です。はじめに、No.3「船橋市スポーツ協会事業費補助金」についてご説明いたします。 会議資料別冊1、27ページをご覧ください。対象事業はスポーツ協会事業、目的は、市民競技の普及、スポーツの振興を図ることです。交付申請額は、10,000,000円です。スポーツ協会及び各加盟団体の補助対象経費について、経費所要総額33,575,575円に対し、交付申請額10,000,000円は要項の規定である補助対象経費の80%以内、かつ、予算の範囲内の補助となっております。添付資料として、29～30ページ「令和5年度 船橋市スポーツ協会事業計画」、31ページ「令和5年度 船橋市スポーツ協会収支予算書」、33～34ページ「令和5年度 船橋市スポーツ協会補助対象経費の内訳」です。内訳に記載があるとおり、現在、船橋市スポーツ協会には52団体が加盟しており、そのうち、小中学校体育連盟と高等学校体育連盟を除く、50団体に事業活動交付金を交付しています。小中学校体育連盟は、保健体育課の予算があり二重計上はできないことから除いております。同様に、高等学校体育連盟は、市立船橋高校が中心で、高体連から補助が出ており、二重計上はできないことから除いております。なお、資料35～36ページは「令和4年度船橋市スポーツ協会収支決算書」と「監査報告書」となります。 続きまして、No.4「スポーツ振興補助金(県民体育大会派遣事業)」です。別冊資料1、37ページをご覧ください。対象事業は県民体育大会派遣事業、交付申請額は5,800,000円です。なお、交付要綱の規定では、交通費が90%以内、その他の宿泊費、参加費、消耗品費、通信運搬費については80%以内となっております。県民体育大会派遣事業の補助対象経費について、所要総額7,430,540円に対し、交付申請額5,800,000円は、要綱の規定以内、かつ、予算の範囲内の補助とな

	<p>っております。添付資料38ページは「令和5年度 千葉県民体育大会事業計画」、39ページは「令和5年度 県民体育大会 収支予算書」、40～41ページは「令和4年度 県民体育大会 収支決算報告書」となります。資料43～44ページは、収支予算及び収支決算に関する「補助対象経費の内訳」となっています。なお、補足としまして、令和4年度県民体育大会派遣事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により大会への参加を断念した競技もあり、当初予定支出額を下回ったため、市への戻入がありました。41ページの上段をご覧ください。各競技団体への補助3,372,400円、事務経費への補助72,000円で、補助総額は3,444,400円となり、交付額5,800,000円から差し引き、市戻入額は2,355,600円となっております。</p> <p>続きまして、No.5「スポーツ振興補助金（県民体育大会強化練習事業）」です。資料の45ページをご覧ください。対象事業は県民体育大会強化練習事業で、交付申請額は1,200,000円です。県民体育大会強化練習事業の補助対象経費について、所要総額1,750,000円に対し、交付申請額1,200,000円となり、要項の規定である補助対象経費の80%以内、かつ、予算の範囲内の補助となっております。添付資料46～49ページは、先ほどの「スポーツ振興補助金（県民体育大会派遣事業）」の資料と同じものとなっております。資料51～52ページは、収支予算及び収支決算に関する「補助対象経費の内訳」となっています。</p> <p>以上、3件の補助金について、交付決定してよろしいか、ご審議をお願いいたします。</p>
議長代理	ただいま説明があった件ですが、何か質問等ございましたらお願いします。
室田委員	よろしいですか。ゼロの団体っていうのは活動が全然ないっていう考えでよろしいですか。この強化練習施設とかがないってことは、この競技については動きがないという理解でよろしいですか。
事務局	資料の51、52ページの件でよろしかったでしょうか。こちらに関しては強化練習としての練習を特に設けていなかったり、学校の施設を使うなどをして、施設の利用費がかからなかったということで、こちらに申請がなかったものと思われます。また、競技そのものに参加しなかったというのも今回はコロナの関係でありましたので、この資料そのものでどれがということは今ご説明は難しいんですけども、そういった団体がゼロとなっております。
室田委員	かしこまりました、ありがとうございます。
議長代理	他にご意見等ありますでしょうか。
野口委員	交通費の割合の問題なんですけど、これは以前、高橋前課長にもお話を聞いたんですけど、交通費の90%の根拠を明確にして欲しいということで、それでちょっと考えてくださいってことを以前お話させていただいたんですけど、その時の答弁で確か考えるようなニュアンスだったので、その経過はわかりますでしょうか。
事務局	一年前の審議会の時に、野口委員から同じようなご質問をいただきました。結果的には要綱改正まで及んでおりません。交通費の%ですとか県民体育大会に関する補助対象経費、どういった科目が適切かどうかということも含めて、事務局の方で検討したいと思っております。要綱改正の後にご説明になると思うんですけども、5年度に検討して6年度から適用という形で考えております。以上でございます。

野口委員	わかりました。
議長代理	他にございませんか。よろしいでしょうか。それでは「船橋市スポーツ協会」への補助金について、承認することとしてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
議長代理	ありがとうございます、承認することとします。それでは、山崎会長及び八重樫委員のお2人は席にお戻りください。ここで、山崎会長が戻りましたので、議長を山崎会長にお戻しします。
議長	続きまして、「薬円台地区町会自治会連絡協議会」及び「二和地区自治会連合会」への補助金について、説明をお願いします。
事務局	事務局でございます。 No.6・7の「船橋市地域スポーツ推進事業補助金」です。補助対象団体は、「各地区の町会・自治会連絡協議会」となっております。この補助金は、スポーツに関する事業をとおして、地域の交流を深めたり、コミュニティづくりに役立てたりすることを目的とする事業に交付しております。 この補助金は、令和4年4月1日に、人数要件による補助金の上限額を撤廃し、一律で30万円を上限とした要綱に改正しております。 まずは薬円台地区町会自治会連絡協議会です。別冊1の53ページから、薬円台地区より提出のあった船橋市地域スポーツ推進事業補助金交付申請書、収支予算書等がございます。55ページになりますが、補助対象額は支出の総額から「食糧費」を除外した金額になり82,000円となります。交付限度額は補助対象額に3分の2を乗じた額となり、54,000円となりますが、連絡協議会の負担金50,000円がございますので、申請額は50,000円となっております、規定以内となっております。 次に、二和地区自治会連合会です。別冊1の57ページから、二和地区より提出のあった船橋市地域スポーツ推進事業補助金交付申請書、収支予算書等がございます。補助対象額は支出の総額から「食糧費」を除外した金額になり318,000円となります。交付限度額は補助対象額に3分の2を乗じた額となり、交付申請額の212,000円は規定以内となっております。 以上、2件の補助金について、交付決定してよろしいか、ご審議をお願いいたします。
議長	ただいま、説明があった件ですが、何か質問等ございましたらお願いします。
渡邊副会長	2地区しか出ていないんですけども、これは公募するなりして2地区ということでしょうか。せっかく予算が計上できるならばですね、主旨として地域の交流とかあるいはですね、コミュニティづくりということで、通いの場みたいところでスポーツをするというような意味合いから言えば、もう少し地区が増えてもいいのかなと思っていたので。
野口委員	ちょっと前なんですけど、生涯スポーツ課からこの地域スポーツについて、お金が出ますよというのはアナウンスか書面を私見たんですが、コロナの影響なのかなと、数が少ないのは、だからこうちょっと出し渋っている方もいらっしゃるのかなと思うんです。今渡邊委員が言ったように、生涯スポーツ課の方でアナウンスして促進をしてるんですけど、その実態といたしますか、その振り返りがあるのかどうか、

	そこら辺もお伺いしたいんですけど。
事務局	事務局でございます。最初にすいません、説明が少し漏れています。不足しておりますて申し訳ございません。募集に関しましては、地区自治会連合会の皆様の24地区にご案内を差し上げているところでありまして、今回この2地区につきましては、8月末までに事業を行う団体様の2地区となっております。それ以外の今年度、来年の3月31日までに何かしらの事業を行う団体については、次回の審議会でご意見をいただく予定でして、まだ申し込みを受け付けている最中となっております。まだ他の団体から申請は出てきておりませんが、今年度はやりたいといったお話は何地区からいただいておりますので、次回の審議会でご意見を伺えればと思っております。以上でございます。
議長	ありがとうございます。今24地区で大体で1年通すと何団体ぐらいの申し込みがあるんですか。
事務局	コロナ前ですと15団体前後だったかと思います。正確な資料が手元になくて申し訳ないですが、10団体以上はやってらっしゃいます。スポーツと健康を推進する会の皆様もそういった中で事業を行っていただいている状況でございます。昨年度はやはりコロナの影響もございましたので、実際にできたのは5団体でした。以上です。
渡邊副会長	これは当初30万円が限度でしたかしら。そういう金額はなかったですか。例えばですね、地域の中で運動会をしている7地区ぐらいあったかと思うんですけど、そこには上限30万円というようなことがあったような気がするんですけども。5万円とかっていう所もあるんですけども、いろんな団体から補助をいただきながらすれば、30万円ぐらいにはなるのかもしれませんが、当初30万円っていう基本的なことがあって、それも今さっき言ったように10団体から12、13団体だったと思うんですけども、本来は交流をするとか、コミュニティーづくりをしていくということになれば、本来は24地区全部が上がってくると、こんな良いことないかなっていうふうには思っていますけれど。
事務局	補助金の額についてなんですけれども、現在の要綱では一律で上限を30万円としているところです。以前令和4年の4月1日に改正を行ったのですが、それ以前は参加者200人以内が5万円を限度、1,000人以上は30万円といった要綱であり、人数についてはやはりコロナ禍でもございましたので、人数によって区切ったりすることによって補助上限額が変わるのはどうだろうというところで、改正を行い、今は一律30万円となっているところです。渡邊委員のおっしゃる通り、24地区全ての参加につきましては、毎年一応補助金のご案内についてはしているところではございますが、例年同じ地区の団体からのお申し込みが続いているところでございますので、広報活動と言いますか、周知活動も少し工夫できたらなとは思っています。以上でございます。
議長	よろしいですか。
渡邊副会長	はい。
議長	他にいかがでしょうか。
谷藤委員	ちなみにですね、24地区30万出てきても予算的には大丈夫なんですか。

事務局	結論から言うと今年度はちょっと無理です。例年通りの15団体程度の予算は、上限30万円で計上しております。今後また申請等が増えてきましたら、予算要求措置っていうのは検討してまいりたいと思います。以上です。
議長	よろしいでしょうか。 それでは「薬円台地区町会自治会連絡協議会」、「二和地区自治会連合会」への補助金について承認することとしてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
議長	ありがとうございます、承認することとします。 続きまして、議題（2）「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について」です。 事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>議題2の「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について」ご説明いたします。資料は本冊の3ページからになります。市は昭和58年10月10日に『人もまちも健康でありたい』という願いから、「スポーツ健康都市宣言」を行い、今年で40周年を迎えます。そこで、40周年を記念した事業を実施してまいります。すでに実施しているものとして、別冊3の1をご覧ください。</p> <p>市民の皆様と一体となって盛り上げていくために、「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年」を冠して実施いただくスポーツイベントなどを募集しております。申込みいただくと、記念のロゴデザインをお使いいただくことができます。ロゴデザインは資料に掲載しているものです。</p> <p>続きまして、資料本冊3ページにお戻りください。</p> <p>記念事業を実施するため、令和5年4月13日に市内のスポーツ関係団体やプロスポーツチーム等で組織する、「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業実行委員会」を設立いたしました。実行委員会では、①スポーツフェスタといたしまして、令和5年10月9日のスポーツの日に、運動公園一円を会場としたイベントを計画しております。</p> <p>また、②記念講演会として、詳細は現時点では未定ですが、世界で活躍するアスリートや指導者を講師として招き、講演会を開催予定でございます。</p> <p>それでは、スポーツフェスタにつきまして、別冊3の2運動公園会場図がございますのでご覧ください。現時点の案ではございますが、各団体が会場を受け持ち、体験会等のイベントを企画しております。様々なスポーツを体験できるブースを設け、広報周知活動も積極的に行いますが、スポーツに興味のない人等の参加を促進するためのアプローチ方法、どのようなスポーツを展開したらよいかなど、多くの方にご参加いただける事業となるよう、委員の皆様からご意見をいただければと思います。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p>
議長	ありがとうございます。今説明がございましたが、市のスポーツ健康都市宣言40周年ということで、スポーツフェスタを10月9日に開催するということでございます。私この実行委員長という形を仰せつかりましてこれからやるんですが、まだ十分私自身も理解していないところがございまして、ただ、私共スポーツ協会も何団体か既に申し込みがございまして、それを集約してどのような形で参加できるか、それと市がせっかく40周年でやる形でございますので、是非とも成功に導きたい。それとこれは私共も左様ですし、障害のある方も一緒にやるので、私個人の意見といたしましては、障害のある方にもっと私共が理解を深めるためにも、一緒に何かできることはないかとかそういう形も考えておりま

	<p>すが、まだ実行委員会がスタートしたばかりでございまして、具体化はまだしてございません。まずはどのようなことで参加いただけるかという形でスタートしております。その上で、皆様委員の方に何かご意見とかご提言があればいただきたいと思ひます。何かございましたらよろしくお願ひしたいと思ひますが、いかがでございましょうか。鶴見先生何かございませうか。</p>
鶴見委員	<p>船橋市のスポーツ宣言の40年というところ、40年前はどういうことをやっていたのかと。もう40年経って相当体制が違ふと思ひますね、社会の仕組みが。どういうメンバーの方が集まっているからよつと分かりませうけれども、体育とスポーツというやっばり考え方、それぞれ理解が違ふと思ひますよ。そういうことも含めて、やっばり。専門家の先生達もいらつしやったので、健康ということになればお医者さん関係というのは本当に強い。今進んでいますよ、健康都市、健康都市というだけで、実際にどういうことをしているのか。その辺のことを40年前のことを思ひ出して、組み立てていくとよいのではと思ひます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。事務局何かございませうか。</p>
事務局	<p>事務局でございませう。私は生涯スポーツ課の前、社会体育課という部署だったんですけど、そちらに大学を卒業した後に入所し、そこにおりました。その際ちょうどですね、40年前ではないですが、10周年の記念のイベントを行つておりました。その際はですね、今回と同じような形にはなつてはいるんですけど、運動公園をメイン会場といたしまして、各種スポーツに触れ合える、そういうイベントを行つてございませう。今回40周年というところで、何が変わったということになりますと、今は千葉ジェッツふなばしやクボタスピアーズもございませう。そういうプロスポーツのチームの方々のご参加もいただけるという内容、そしてまた、山崎会長からもありましたように、パラスポーツの体験ができるというところ、そういうところが、30年の中では社会が変わつてきた中で、特にパラスポーツということで、バリアフリー化が進んだというところが変わったところではないかと、私自身が感じているところでございませう。よろしくお願ひ致します。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございます。渡邊委員どうぞ。</p>
渡邊委員	<p>はい、もう4月も終わり実施が10月9日ということですが、期間がすごく短いわけですね、色々検討していく中でも。だから大体こう大枠っていうのを発表できる範囲でしていただければ、協力体制とかいろんなこともしていかななくちゃいけないかなと思ひているんですけど、大枠はできていないんですか。</p>
議長	<p>まだ参加団体と、どういう形でという具体案を、5月の中旬ぐらいまでに出していただく形で今お願ひしてございませう、実行委員会がですけどね。それで、私個人としてはせつかくいろんな団体の方がお集まりになるので、元々は健康都市宣言が昭和58年に行われて、それから40年ということで、今回もコロナがあつて、ちょっとスポーツもできなかつたり、皆バラバラだったのを、スポーツを通してもう一度市民が元気になろうっていうそういう形で行われるものと理解してございませう。その関係で、その全部の団体さんが一つのスローガンの下に何か動けるような、そういうものを作つてですね、できるだけ多くの方が参加いただいて、そして体験していただいて、特に障害のある方に対する理解を深めていただけるような形とか、そういう風になれればなつては思ひてございませう。来月の中旬ぐらいまでにはいろいろ案も出てまいりますので、それで各団体さんにご相談させていただきます、進めていければと</p>

野口委員	<p>考えておりますけども。野口委員何かございますか。</p> <p>これは議題と直には関係ないと思うんですけど、プロスポーツと船橋の関わりがどの辺まで関わりを持とうとか、その辺の考え方がはっきりしてるんだったらちょっとお示しいただきたいなど。というのは、ジェット、クボタスピアーズと、それと県民球団等ですね、色々まあプロにこう接近しているような気がしているんですけど、我々の場合は常にアマチュアスポーツの人を対象にしてまして、ですのでそこから辺がどういうふうな区分けをされて、生涯スポーツ課で考えていらっしゃるのか。わかる範囲で結構ですので、教えていただけたらなど。</p>
事務局	<p>事務局でございます。明確に線引きといったところまではないんですけども、もちろんアマチュアスポーツの方々にはご協力をいただいておりますので、そちらの振興ももちろん力を入れさせていただきます。社会情勢と共に船橋を拠点とするプロチームが、出来る範囲の中で影響力を交差していただいて、盛り上げていくといった内容で考えております。ちょっと今具体的な線引きというのがお答えできないところではありますが、プロスポーツ、アマチュアスポーツ問わず、船橋のスポーツ振興に力を入れていきたと考えております。以上でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。実行委員会も左様でございますが、まだちょっと具体案ができておりませんので、皆様にご説明できなくて申し訳ないんですが、次回の時にはちゃんとご説明できるような形で案をまとめさせていただければと思います。</p>
谷藤委員	<p>まとまっていないってことなので、ちょっと散らかるような話かもしれないんですけど、考えるヒントになればと思うんですが。私大学にいますので、こういう何か大きなことがあると、大学生がどうやって関われるかというのをいつも考えるんです。大学自体は千葉市にありますので、まあ正面からじゃなくても船橋から通ってる学生なんか随分いますので、関われるかなと思うんですが、学生の話聞いてるとやっぱりこうすぐ記憶が近くてですね、オリンピックの話をして1つ前か2つ前ぐらいしか知らないっていうぐらい古い話を全然知らないんで、こういう何十周年っていう機会に、先ほども40年前はどうだったんですかという話がありましたけど、40年前にこの宣言をした時どんなでしたかとか、40年前に20歳ぐらいだった人達に、これで何か変わったんですかとか、まあそういうのを何か若い人達が聞くような機会があるといいなっていうふうに思ったりします。</p> <p>それであとイベントに際して言うと、学生はその日近くなってからだけだとなかなか参加しないので、カウントダウン的に今からいろんなのが上がってくると思うんですけど、このグループがこんな会議をしましたとか、着々と準備してますみたいな、そういうのPRの一環としてできたらなというふうに思っていて、その部分に大学生も関われるといいなと思います。例えばなんとかグループが企画会議しましたというところに、ちょっとお邪魔して記事を書いちゃうとか。で、SNSで発信するとかそういうので、少しずつ少しずつ盛り上げていって当日を迎えられるっていうまあ、そういう感じのことが何か出来ないかなというのを考えながら、話を聞いたり、この地図を見たりしていました。</p> <p>あともう一つはパラスポーツに関して、以前の会議の時にも何かの計画の時に、一平君のお友達に障がい者いないんですかみたいなことを聞いたことがあるんですけど、まあちょっとタイミング的に今から探し当てたりするのは難しいかもしれないんですけど、一平君を車椅子に乗せちゃうとか、パラスポーツをやっている一平君を登場させるとか、もっとこうちょっと何か残るような何かがあるといいなというふうに思います。私も日頃パラスポーツに関わるので、もうちょっとこう前面に出してもいいかなというのを思ったりしましたので、ぜひこれから考える時のいろんなことをお願いしたいなと思いま</p>

	す。
議長	ありがとうございます、大変参考になります。私事ですが、剣道の大会でSNSで発信して、千葉県社会人大会でカウントダウンみたいにやったんですが、やっぱり大分盛り上がってくるんですね。まあそういうのも検討させていただいて、いい形でできればと思います。他にございますか。
中島委員	この実行委員会って、どのような団体に声をかけたんですか。
事務局	市内のスポーツ関係団体、それからプロスポーツチームの千葉ジェッツふなばしとクボタスピアーズさんの方にお声かけさせていただきました。以上です。
中島委員	先ほど鶴見先生の方からもお話に出ましたけれども、健常者だけじゃなくて、もちろん障害者もできるのが大事だと思います。健康っていうのを考えると、生涯スポーツ課ではないと思うんですが、昔、健康まつりというのをやっていたかと思うんです。健康に関してお医者さん等と関わって、そういうのでやったら広がっていくんじゃないかなっていうのは感じます。汗一平のまつりと健康まつり、野口委員や渡邊委員も関わっていたと思うんですけど、日にちがすごく近くて、そこに出て行くのまで、これ一緒にやったらもっとこう広がっていくんじゃないかなって思ったんですけども、そちらの方とのコラボみたいな、そういうのはございますか。
事務局	スポーツフェスタに関しては、まず前段で、スポーツ関係団体と先ほど申し上げさせていただいたんですけど、スポーツと健康を推進する会さんですとか、船橋障がい者スポーツ協会さんの方にもお声がけをさせていただいております。健康まつりとの関係なんですけれども、お声がけをさせて頂きましたが、主たる目的がまず違うということと、関係者が違うということで、10月9日に開催するのは別ということ、健康まつりを開催すると聞いております。以上でございます。
議長	ありがとうございます。よろしいですか。
中島委員	はい。
議長	この件についてはよろしいでしょうか。
各委員	はい。
議長	ありがとうございます。今のご意見を参考にさせていただきまして、できるだけ素晴らしいものができるように頑張りたいと思います。ありがとうございます。以上で議題を終了いたします、次に報告事項が2件ございます。(1)と(2)について事務局から説明をお願いします。
事務局	事務局でございます。会議資料5ページをご覧ください。まず、報告「(1)令和4年度生涯スポーツ課関連事業について」です。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、概ね通常通りの関連事業を実施することができました。年間を通し、船橋市教育委員会と船橋市スポーツ協会、両主催で「春季・夏季・秋季市民体育大会」を実施いたしました。また、9月からは、船橋市ボッチャ交流大会の予選会を5ブロックで実施し、11月に船橋市市役所で、

	<p>中央大会を実施しました。運営にあたり、障がい者スポーツ協会やスポーツ推進委員の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。</p> <p>11月には、「2022市民マラソン大会」、2月には「第41回小学生・女子駅伝競走大会」をそれぞれ3年ぶりに実施することができました。監視員としてスポーツ推進委員やスポーツと健康を推進する会の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。</p> <p>続きまして、6ページをご覧ください。(2)令和5年度 生涯スポーツ課関連事業についてです。年間を通しての市民体育大会、マラソン・駅伝3大会など、令和4年度とほぼ同様の事業を予定しております。例年と違うところとして、一点、10月9日に、先ほどご説明させていただきました「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念スポーツフェスタ」を予定しております。</p> <p>次に施設の管理に関する令和5年度の予定につきまして、2点ご報告いたします。資料はございませんので口頭でのご説明とさせていただきます。まず法典公園球技場の改修工事です。平成20年に設置された球技場の人工芝の劣化が進んでおりますので、既存の人工芝の貼り替えを行うものです。また、球技場内の照明をLED化することと、既存の7mの防球ネットを15mの防球ネットに改修する開始を行うものです。工期に関しましては令和5年7月から令和6年3月頃を予定しており、この間は球技場は休場する見込みとなっております。</p> <p>もう1点が、武道センターの改修の設計委託を今年度行う予定となっております。武道センターは昭和62年の開設から35年が経過しておりまして、施設の設備が老朽化してきております。そのため、外壁、屋根、電気関係、給排水関係、等の改修に向けた設計を今年度行う予定となっております。施設管理に関しまして、ご報告以上です。</p>
議長	<p>ただいま説明があった件ですが、何か質問等ございましたらお願いします。</p> <p>武道センターはどここに建て替えるんじゃないかと改修ですか。お金の関係がございましょうが、駐車場がなく、狭くて。これはまた別でお願いしますが、正直言って耐震的なものもございましょうし、エレベーターもないし、ご高齢の方はちょっと使いづらくなって形もありますので、と思います。</p>
渡邊委員	<p>山崎委員の話を聞いててふと思ったんですけども、金杉台中学校が閉校になりましたよね。3月で終わったんですけども、そこに武道室があるんですね。それで武道室の用途については使えるということで、あとは全部閉鎖してしまうような状況で、校舎の方が入れないということで。そこを今ね、何とか使い様はないかなってというようなお話が出ているんですけども、まあちょっと参考に。</p>
議長	<p>ありがとうございます。新しいのが使えればよいなと思いますけれども。</p>
室田委員	<p>ちょっと戻っても大丈夫ですか。40周年記念事業ってどのぐらいの人を想定していますか。こちらからお手伝いとかっていうのではなくて、市民の方の参加ってどのぐらいをシュミレーションされていますか。</p>
事務局	<p>事務局でございます。第1回の実行委員会を4月に行ったばかりで、会場の割り振りが決まったところなんです。先ほど議長の方からもお話いただきましたけれども、各団体の事業計画を5月中旬に吸い上げて、そこら辺で、一日にどれだけの人が来るかっていうところがシュミレーションできるかと思えます。今の現時点では参加人数がどれだけ一日で来るかっていうところの数値は持ち合わせてございません。以上でございます。</p>

室田委員	ありがとうございます。僕はアスレティックトレーナーの立場からすると、安全、安心が担保っていう最大の条件を満たさないと開催すること非常に危険だと思うので、そこら辺を必ずベースに。医療体制がどうなっているのかとか、そういったものを含めてしっかり構築された上で開催することが一番重要だと思います。以上になります。
鶴見委員	ここに別冊3とありますが、40周年事業はここまではもう進んでいるんですよね。
議長	左様です。
鶴見委員	わかりました。
議長	よろしいでしょうか。
各委員	はい。
議長	それでしたら以上で本日の案件は全て終了いたしましたので、その他全体含めてご質問等ございましたらお願いいたします。 よろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。それでは他に無いようでございますので、本日の議事録署名人を事務局の方から指名いただければと思います。
事務局	事務局です。谷藤委員、中島委員にお願いしたいと思っております。以上です。
議長	ありがとうございます。本日の議事録署名は谷藤委員と中島委員にお願いします。 では、事務局より次回の予定についてお願いします。
司会	次回の開催につきましては、先程ご意見いただきました「地域スポーツ推進事業補助金」について、9月以降の行事を予定する団体からの申請がある見込みですので、そちらの審議をお願いすることになります。開催時期については8月頃を予定しております。詳細は追ってご連絡いたします。
議長	ありがとうございました。皆様、貴重なご意見並びに円滑な議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。それでは以上で終了いたしましたので、事務局にお返しします。
司会	以上をもちまして、令和5年度第1回スポーツ推進審議会を終了いたします。ありがとうございました。